

こんにちは No.4

臨時号

魚沼市議会です



勇壮な魚沼太鼓の皆さん
(H17.5.9 小出郷文化会館)

- 災害地実態調査報告…… 2～6P
- 第1回、第2回臨時会……… 7P
- 委員会構成…………… 8P
- あとがき…………… 8P

発行責任者 議長 小幡真次 広報委員長 武沢スミ 副委員長 池田由栄門
委員 佐藤喜郎 今村均 佐藤英勝

実態調査

終さら況り等区者當り被毎任を10月を待つべく、復興を進める復興の早期復旧、被災豪雪状況とこの年にわざるぶるぶれ大震10年に追いかけたといと、中5月現地担当のにぞ所会議に現よ長の担当入れ管常行動5月消えます。実態調査とこの年にわざるぶるぶれ大震10年に追いかけたといと、中5月現地担当のにぞ所会議に現よ長の担当入れ管常行動5月消えます。

②被災者の早期生活再建に向け法令等の規制緩和を国県等の関係機関に求めること

- ・住宅以外の、車庫や農作業所などの被災施設にも補助制度が適用となるよう、国県等関係機関に求められたい。
- ・被災者生活再建支援法の適用枠の拡大と補助額の増額を国県等関係機関に求められたい。

③市民に優しい支援と対応を図ること

- ・各制度の申請手続き等において、速やかな対応ができるよう担当職員の指導を徹底されたい。
- ・震災による児童生徒の心のケアを図るため、市として長期的な対策を講じられたい。
- ・市民がわかりやすい説明を受けられるよう、災害復興関係の相談窓口を設け、市民の不安解消に努められたい。

3 被災箇所の早期復旧と今後予想される被害拡大への対策強化

①災害復旧工事の早期着工と完了を目指すこと

- ・災害査定未了箇所及び今後の災害発生箇所についても、早期発注が図られるよう市の体制整備を図られたい。
- ・発注済箇所について、早期に工事が完了するよう工事実施における指導監督体制の強化を図り、併せて業者にも指導を徹底されたい。
- ・緊急を要する被災箇所について、柔軟な対応により優先的に工事が進められるよう、発注体系の見直しをされたい。

②国・県・市の災害復旧にかかる補助制度を積極的に導入し、地元負担の軽減を図ること

- ・今後発生する災害についても、国・県・市の補助制度を積極的に取り入れ、個人負担の軽減に努められたい。
- ・今回の地震に起因して発生した災害の復旧費用にかかる地元負担率を、今後5年間は地震災害と同等とされたい。

③国県管理施設の早期復旧を国県等の関係機関に働きかけること

- ・国県道、河川、治山等の災害復旧事業について、隣接自治体とも連携し、国県等に働きかけ、早期復旧を図られたい。
- ・魚沼市の交通ネットワーク体系を見直し、災害時においても幹線道路の交通が確保されるよう、整備の推進を関係機関に要望されたい。



日は三常任委員会合同（全議員）による重点地区の視察調査を実施。帰庁後調査結果の総括を行つた。これら実態調査結果を急を要するも、復興を見込んで対応すべきもの等、緊急を要するも、復興を見込んだりまとめ、5月27日に議会として一中越会に要望事項をと向けて問題点、復旧・復興に大震災復興に速やかに対応し、速やかに提出されを行つた。

1 「人と四季がかがやく魚沼市」「災害に強い魚沼市」を目指した魚沼市建設計画の樹立と実践について

①防災計画の見直しと魚沼市建設計画の優先順位付けを行うこと

- ・魚沼市建設計画の内容について、災害復旧・復興関係事業を最優先課題とするよう順位付けされたい。
- ・今回の震災への対応を踏まえ、緊急物資の備蓄計画や避難計画など、現状に即した防災計画を策定し、広く市民に公表されたい。
- ・防災マップを作成し、避難場所等を市民に周知するとともに、防災訓練等により災害発生時の対応を啓発されたい。

②地域コミュニティの確立と情報伝達手段を整備し災害に備えること

- ・今災害時において、住民の支えとなつた地域コミュニティの実態を調査し、市全体のコミュニティ確立を図るよう取り組まれたい。
- ・災害発生時の市民に対する情報伝達手段を、ソフトとハードの両面から整備・確立されたい。
- ・友好自治体との災害援助協定による魚沼市の対応マニュアル策定を進め、防災面での相互連携を一層強化されたい。

③学校等公共施設の耐震診断を計画的に実施すること

- ・避難場所に指定されている公共施設を初め、学校施設等の耐震診断を年次計画により速やかに実施し、その結果により、必要ある場合は施設の改修等を速やかに実施されたい。

2 地震被災者への支援策の充実について

①高齢者等の地震被災者向け震災復興住宅の建設と宅地造成事業を推進すること

- ・被災者の生活再建を支援するため、高齢者等にも配慮した、震災復興住宅の建設を実施されたい。
- ・被災宅地の復興のため、市有地等の分譲や貸与、宅地造成事業などの支援策を実施されたい。

常任委員会視察

うかじ園



田戸一時保管場



破損著しい
須原スキー場全景



目黒邸土蔵一部損壊

スキー場レストハウス

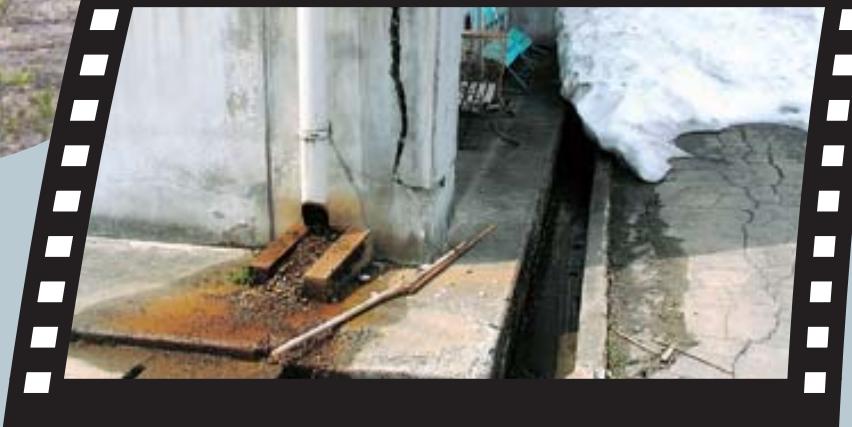


タリティセンター

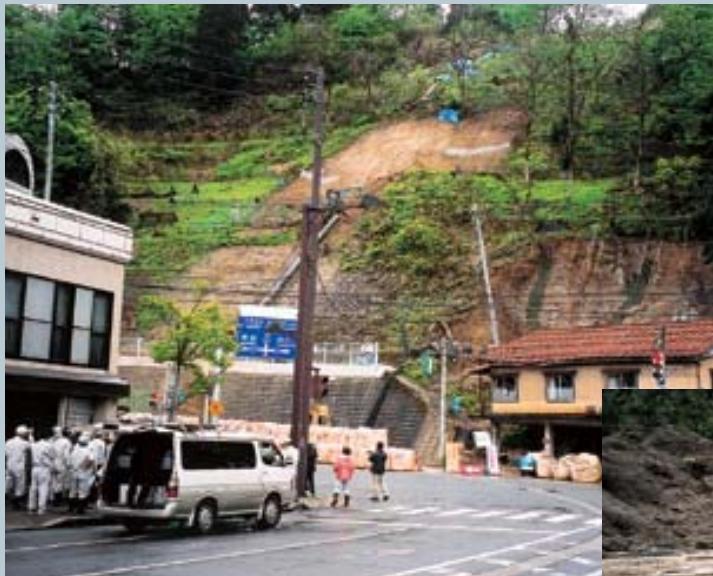
堀之内中学校体育館天井破損



宇賀地小学校プール



委員会合同視察



小出駅前がけ崩れ



新道島下水処理場臨時汚水溜め



大芋川地内県道茂沢竜光線



福山新田集落センター前、区長より陳情を受ける。



高倉地内水路破損

第1回臨時会	
	(4月28日)
（専決処分の承認）	0万円減、下水道事業費
平成16年度	5、660万円減等。
会計補正予算	農業集落排水事業会計
一般会計	議員発議
歳入・歳出をそれぞれ	は、災害査定による年度
2億8、337万円減額	末による整理補正等。
し、総額を233億9、	地震災害調査
307万円とした。	特別委員会の廃止
歳入の主な内容は、国	地震災害調査は各常任
庫負担金3億702万円	委員会で行うこととし、
増、地方交付税9、09	特別委員会を廃止するも
9万円減、県支出金1億	の。
2、683万円減、市債	議員会で行うこととし、
4億8、160万円減等。	特別委員会を廃止するも
歳出は、商工費1億4	の。
64万円減、災害復旧費	議員会解散は各常任
9、457万円減、衛生	議員会で行うこととし、
費3、429万円減等。	特別委員会を廃止するも
ことに伴い、引継現金7、	の。
176万円を計上。	議員会で行うこととし、
特別会計	特別委員会を廃止するも
（介護保険ほか3会計）	の。
介護保険4、822万	議員会で行うこととし、
円減、スキー場事業9、9	特別委員会を廃止するも

魚沼市税条例の
一部改正地方税法の改正に伴う
個人市民税の非課税範囲

の改正など。

第2回臨時会

(5月31日)



合同委員会

平成17年度

- 一般会計補正予算

- 歳入 国庫支出金8、400万円、繰入金2、500万円、市債1億3、740万円を補正。総額297億2、340万円とした。

- 歳出 主な内容は、土木費1億2、330万円、災害復旧費1億819万円、民生費502万円、商工費420万円等を計上。

- 議員発議

議員発議

議決による解散

地方公共団体の議会の解散に関する特例法により、当市議会を解散するもの。記名投票の結果、原案可決。

条例の一部改正

「医療分と介護分」等、各旧6町村で適用されていた税率を一本化するもの。

議會の提出を求められ、議員会としてその意思表示をするもの。提出しないもの。

委員会に再編し、また常任・議会運営委員会のそ

れぞれの人数を改正するもの。

条例改正に伴い、常任・

議員会運営委員会委員の選任を行い、それぞれ正・副委員長を互選。

魚沼市議会

委員会条例の一部改正

常任委員会を6から3

副委員長を互選。

魚沼市農業委員会の選挙による委員の定数条例の制定

現在設置してある6農業委員会を7月19日付けて廃止し、新たに魚沼市全域を区域とする魚沼市農業委員会の選舉による委員の定数を30人とするもの。

正 市当局の裁量で予算執行はできない。
誤 市当局の裁量で予算執行はできる。

お詫びと訂正 前回議会だより(No.3の16ページ、小川典夫議員の1番目の問い合わせ17行目に誤りがございました。次のように訂正してお詫び申し上げます。

正 市当局の裁量で予算執行はできない。
誤 市当局の裁量で予算執行はできる。

魚沼市議会委員会構成決まる

(平成17年5月1日現在)



総務文教委員会

総務文教委員会 14名

委員長 佐藤喜郎
副委員長 佐藤今村
佐藤大星
佐藤浅星
佐藤大塚
佐藤高佐
佐藤下松
佐藤山
佐藤星
佐藤坂
佐藤井野
佐藤田橋
佐藤藤幡
佐藤井
二桂フミ子
保仁金大
大満長浩
長浩均
寛守郎
雄久視一
三吉美均
三吉美均



福祉環境委員会 16名

委員長 山之内勇
副委員長 武沢スミ
佐藤武
佐藤星
佐藤坂
佐藤大星
佐藤小星
佐藤桑原
佐藤今井
佐藤角屋
佐藤石田
佐藤森井
佐藤布澤
佐藤野沢
佐藤良一
佐藤正和
佐藤一郎
佐藤正一
佐藤清男
佐藤政徳
佐藤一郎
佐藤将
佐藤松正



産業建設委員会

産業建設委員会 15名

委員長 佐藤栄一
副委員長 佐藤等
佐藤大塩
佐藤星
佐藤星
佐藤下
佐藤岡
佐藤桜
佐藤村
佐藤井
佐藤英
佐藤宣
佐藤秀
佐藤喜
佐藤喜
佐藤由
佐藤由
佐藤正
佐藤敏
佐藤治
佐藤信
佐藤春
佐藤延
佐藤勝
佐藤雄
佐藤男
佐藤等

委員長 山之内勇
副委員長 武沢スミ
佐藤武
佐藤星
佐藤坂
佐藤大星
佐藤小星
佐藤桑原
佐藤今井
佐藤角屋
佐藤石田
佐藤森井
佐藤布澤
佐藤野沢
佐藤良一
佐藤正和
佐藤一郎
佐藤正一
佐藤清男
佐藤政徳
佐藤一郎
佐藤将
佐藤松正

広報編集特別委員会 5名

議会運営委員会 9名

議会の新しい構成の決定と共に、その被災地を視察、現地区長・関係者の要望等を含めて調査結果の総括を行い、「震災復興に関する要請書」としてとりまとめ、星野市長に提出、早急なる対応を強く要望したところです。

今号は被災地の現状を集として編集しました。

「議会だより」発行にご協力いただいた多くの市民の皆様に感謝申し上げます。

(武沢)